



県内中学生が串本町で「缶サット」体験！

7月23日、県宇宙教育研究会主催の缶サット（模擬小型人工衛星）イベントが串本町文化センター・町立体育館で開催され、桐蔭中、向陽中、田辺中、串本西中の希望者が参加しました。

講師は、東京大学大学院の中須賀真一教授。生徒は10チームにわかれて独自の缶サットを作成し、落下時間・着地の際の自立や風船割りなどの課題に取り組み、順位を競いました。最後は、チームごとに工夫点や改善点等を発表し、中須賀先生のアドバイスを受け、悔しさや次回への意気込みを語りました。

中須賀教授は、「宇宙をベースにした教育を串本を中心に世界へ発信していきたい。せっかく串本でロケットが打ち上がるのだから『俺たちのロケット県だ！』というイメージで教育にも取り組んでほしい」と子どもたちへエールを送りました。

「南紀串本ロケットウィーク」を開催！

7月27日～8月1日、近鉄百貨店和歌山店で「南紀串本ロケットウィーク」が開催されました。

オープニングセレモニーで田嶋町長は「宇宙を語らずして世界の発展はないと言われるなか、打ち上げられたロケットから放たれる光は、多くの経済効果を生み、皆さんに希望と夢を与えてくれると期待している」と挨拶。会場では、ロケット関連グッズや宇宙関連展示ブースを設置し、子どもたちはロケットの模型、隕石や宇宙服のレプリカなどに興味津々でした。

小学生対象のモデルロケット組み立てのワークショップも開かれ、桐蔭高校科学部顧問の藤木郁久教諭の指導のもと、子どもたちは、ロケット作りを楽しんでいました。



「衛星データ活用ワークショップ」

日常生活のさまざまなシーンにおいて、衛星データの活用が進んでいます。衛星データを活用したらどんなことができるのか？など楽しく学ぶことができます！

- 日時 令和4年9月15日（木）
（1回目）15：00～16：30
（2回目）18：30～20：00
- 会場 串本町文化センター 2階 視聴覚室
- 定員 先着24名

◇お申し込み・お問い合わせ先◇

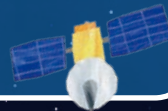
串本町役場 企画課 ロケット推進室 Tel.0735-67-7004 (FAX72-1501)

【講師】

株式会社 sorano me
代表取締役社長 城戸 綾乃 氏



大学在学中に、宇宙ビジネスの情報を伝える宇宙ビジネスメディア宙畑、フリーマガジン TELSTAR を立上げ。卒業後は政府衛星データプラットフォーム「Tellus」のプロダクト開発を経て起業。衛星データを用いて日本全国移住生活中。文部科学省 国立研究開発法人審議会 宇宙航空研究開発機構部会 委員、日本航空宇宙学会宇宙ビジネス共創委員会 委員。



【広告】 町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。